

## 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する放射線治療の検討

### <研究の内容、方法、使用するデータ>

この研究は、2000年1月1日以降に奈良県立医科大学附属病院で、中枢神経系原発の悪性リンパ腫（脳の悪性リンパ腫）と診断され、放射線治療を受けられた患者さんを対象としています。

中枢神経系原発の悪性リンパ腫の治療では、メトトレキサートという薬剤を主体とする化学療法をまず行い、その後に放射線治療（脳全体に放射線を照射する全脳照射）を行うことが一般的で、さらに局所へ放射線治療（局所照射）の追加を行うこともありますが、その方法についてはしばしば評価が分かれています。当院では従来から個々の患者さんで、画像診断（MRI等）の評価による治療効果判定を行って、全脳照射の減量および局所照射の追加を決定してきました。本研究では、この病気に関する症状、検査結果、治療内容、治療効果および副作用等を調査することによって、その治療法の有用性および副作用について後向きに検討します。ただし、この研究は、実際に既に行なわれている診療内容について調べるものであり、個々の患者さんの治療や検査等に影響を与えることは一切なく、研究の為に治療や検査等を行うこともありません。

### <個人情報の保護>

検査、治療はいずれも当院の日常診療で行われている項目であり、この調査のための新たな検査・治療などはありませんが、必要に応じて、放射線治療計画の画像や治療効果判定に用いた画像のデータなどを個人名がわからないようにして（匿名化）検証します。患者個人情報を含むファイルは暗号化した上で厳重に管理し、集められたデータから患者が特定できないよう配慮します。氏名が外部に漏れることは絶対にないよう十分注意して行われ、プライバシーの保護について細心の注意が払われます。

データの使用にあたっては、患者さんおよびご家族に不利益などが一切生じないように、以下のことを厳守いたします。

- ・医学研究以外には使用しない。
- ・患者さんおよびご家族の氏名は公表しない。個人情報は厳密に守秘する。
- ・研究結果は学会、研究会、学術論文以外では発表しない。

### <研究への不同意の場合等の連絡先>

ご自分のデータをこの研究に使用して欲しくないとお考えの患者さんあるいはそのご家族は、以下の連絡先までご連絡をお願い申し上げます。

研究責任者：奈良県立医科大学 放射線治療・核医学科 医員 森本陽子（部長 長谷川正俊）

住所：〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840

電話：0744-22-3051（代表）、内線 3473